



砥川

山の神 水の神



国道 443 号線、砥川(旧道)の岩戸橋から、川に沿って山手(下鶴)に進むと、「熊本県総合射撃場」があります。そのすぐ手前、道路から見えるところの左側に、地域の人たちから「すいじんさん」とよばれている「水の神」があります。さらに 100m ほど手前の右側に「山の神」の社があります。

「山の神」は厨子の中に木造で坐し、両手は定印に組んでおり、人々を守っておられるような姿です。その右側には、剥げ落ちたやや小さい木造の像が 2 体安置されています。勧請の由緒や由来については不明ですが、地元の古老の話では「山ん神さんがあるとは珍しか。昔は山ん仕事ばかりだったけん安全と無事を祈るように作らしたとだろ」とのことです。

今日、「山の神」の横を走る道路は車の往来も多い町道となっていますが、かつてこの道が馬車道ほどの幅もない山道であった約 80 年前頃にはすでにあったそうです。

地域の人たちは、稲の収穫が終わると焚き物取りや炭焼きなどの山仕事で生計を立てていたそうです。山の行き帰りも、子どもの頃から「山の神」に“おじぎ”をして「しごつ(仕事)の神さん」として拝んでいたそうです。このように地域の人々の心の支えとなっていたことから、社は創建され、地域の人々の浄財により神殿の新築、拝殿の新・改築が行われてきました。

9 月 19 日には、神官を迎えての「山の神」、「水の神」の祭りが砥川区によって行われ、先人たちの思いが受け継がれています。

また岩戸川の流域には、ホテルが飛び交う豊かな自然があり、子どもたちの環境学習にも役立っています。

参考文献 『郷土史広崎』広崎老人クラブ・木本寅喜 編

BABY

わが家の天使 こんにちは赤ちゃん



江嶋 航 くん

(惣領 2 町内)

甘えん坊で散らかし魔で、笑顔がとってもカワイイ航くん♪ これからもものびのび大きくなってね!!

パパ 光成さん ママ 秀美さん



森下 澄也 くん

(福 富)

おにいちゃん、ちいにいちゃん、いつも遊んでくれてありがと！ 元気いっぱい三兄弟よろしくね。

パパ 眞光さん ママ 澄江さん

MAIL

ご意見・ご感想 紹介コーナー

趣味でコレクションしているいろんな国の民族衣装を着て外出すると、見知らぬ小学生がおずおずと「こんにちは…」と挨拶してくれたことが何度かあります(男の子も女の子も!)。その度、(日本人なの。ごめんね〜)と思いながら、にっこり笑って「こんにちは」と返事をする私。益城町の子どもはステキだな〜と思う瞬間で、しばらく幸せな気分をじっくり味わえます(笑)

P.N 猫遊軒千春

昨年一人暮らしの高齢者に益城町より「緊急通報システム」「キューネット」連絡を取り付けてもらいましたので毎月「お元気ですか」と電話があります。町からのご厚意と小峯地区の皆さんに見守ってもらい本当に心強く、感謝の気持ちでいっぱいです。 古閑 今村シゲ子

もう夏ですね。私の家では、2ひきネコをかいました。まだ子ネコです！ まだ0歳です♡とてもかわいいですよ。みなさんよろしく〜。 P.N にゃんにゃん